安全上のご注意 安全に正しくお使い頂くために必ずお守りください。

⚠ 危 険

- ●損傷していたり、ガス漏れの疑いがある機器・ホースを使用しない。
- ●当製品に表示されたガス以外使用しない。
- ●使用圧力は酸素0.5MPa、アセチレン0.1MPaを超えない。
- ●落としたり強い衝撃を与えない。
- ●作業時以外はガスを元栓より閉じて保管する。

ガス漏れ 爆発 火災 の原因となります。

⚠ 警 告

- ●本体及びゴムホースに火花がかからないようにする。
- ●ゴムホースを踏まない! 挟まない!重量物をのせない。
- ●当社規格部品以外は使わない。
- ●ホースは全部引き出して使用する。
- ●ゴムホースまで逆火したホースは使わない。
- ●改造をしない。

ガス漏れ 爆発 火災 の原因となります。

⚠ 注 意

- ●各接続部のガス漏れの点検(毎始業時)Oリングの交換(年1回以上)を本説明書(中面)に基づいて行う。(保守点検票をご利用ください)

ガス漏れ 爆発 火災 の原因となります。

製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店又は弊社支店・各営業所までご連絡ください。

発売元
株式会社ハタヤリミテッド
製造元
株式会社 畑屋製作所

顧客サービスデスク
0120-686-888

HATAYA

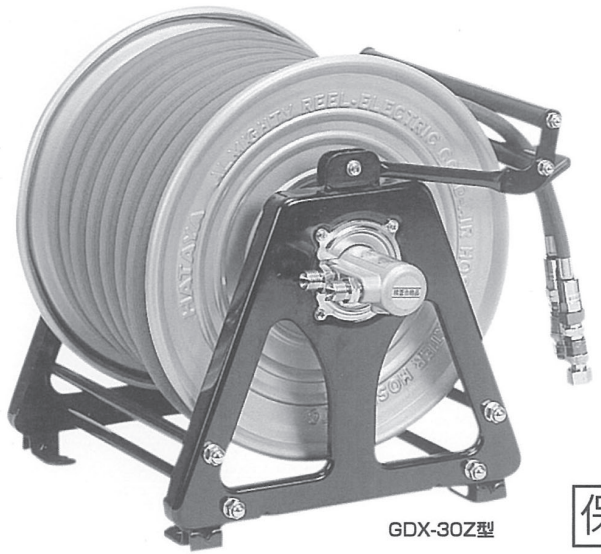
C034

ガスリール GDX型 GEL型

ガスハイリール GH型

取扱説明書

特許出願済・意匠登録出願済



GDX-30Z型

保管用

⚠重要

- ●取扱説明書を必ず最後までお読みいただき説明に従って正しくお使いください。
- ●本取扱説明書に従わない操作は、重大な事故に結びつく危険性があります。
- ●本取扱説明書は常に手の届く所に保管してください。

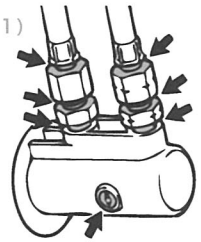
生産物賠償責任保険付

ご使用になる前に 必ず下記点検を行ってください。

《点検》

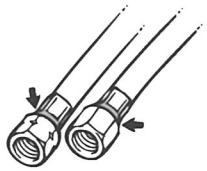
●各接続部や回転部等ガスの流路は、作業開始時に石けん水等でガス漏れのない事を確認してください。
(図１－５参照)

(図１)



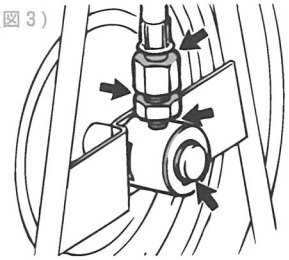
〈GDX　分配器〉

(図２)



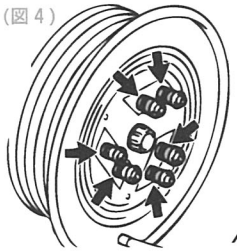
〈GDX・GEL・GH ホース分配器〉

(図３)



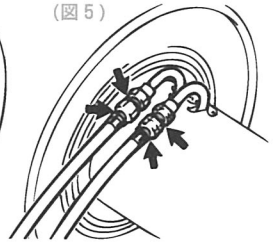
〈GEL　固定リング〉

(図４)



〈GH　ソケット〉

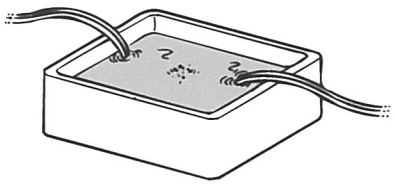
(図５)



〈GDX・GEL・GH 中筒接続部〉

●ゴムホースは古くなると老化して割れが発生し、ガス漏れを起こす恐れがあるため、定期的に石けん水又は水中に入れ漏れの検査を実施してください。　(図6)

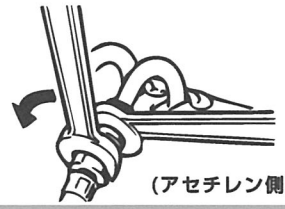
(図６)



ホースの取付方法

●ホースを取り付ける際は２ケのスパナを使用し取り付けナット部を固定して、ジョイント金具のナットを酸素側は右へ、アセチレン側は左へしっかりと締めつけてください。
(図7)(GDX…分配器部、GEL固定リング部、GDX、GEL、GH中筒接続部)

(図7)



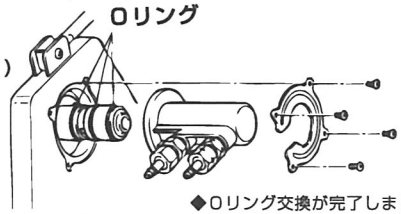
(アセチレン側)

Oリングの交換方法

GDX型(図８)

1.押え金具のねじ(4本)をはずしてください。
2.押え金具、分配器を取りはずしてください。
3.Oリング(3ケ)を交換してください。
古いOリングを除去し、中心軸や分配器内に塵埃が付かないよう注意してください。
中心軸のOリング溝にモリペーストを塗布しOリングを嵌め再度モリペーストをOリングに充分に塗布してください。
4.Oリング交換後分配器は内面に傷をつけないよう気をつけて取り付けてください。
(内面に傷がつくとガス漏れの原因となる事があります。)
※Oリング(P-24、NBR)、モリペースト(当社指定モリLG-0)をご使用ください。

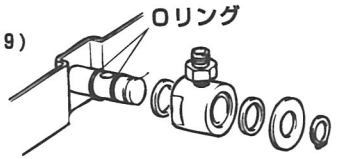
(図８)



GEL型(図９)

1.固定リングのスナップリングをはずしてください。
2.固定リングを取りはずしてください。
3.Oリング(片側2ケ)を交換してください。
古いOリングを除去し、中心軸や固定リング内に塵埃が付かないよう注意してください。
中心軸のOリング溝にモリペーストを塗布し、Oリングを嵌め再度モリペーストをOリングに充分塗布してください。
4.Oリング交換後固定リング内面に傷をつけないよう気をつけて取り付けてください。
(内面に傷がつくとガス漏れの原因となる事があります。)
※Oリング(1516-11、NBR)、モリペースト(当社指定モリLG-0)をご使用ください。

(図９)



◆Oリング交換が完了しましたら必ず石けん水等で漏れのない事を確認してください。

逆火防止について　逆火を防ぐため溶断作業時は下記の事を守ってください。

1. 点火時の逆火を防止するため先にアセチレンのみを出して点火してください。この際アセチレンホース内を十分にアセチレンで置換した後行ってください。次に酸素を徐々に出して所要の標準炎をつくってください。

⚠警告 酸化炎での使用はやめてください。逆火 の原因となります。

2. 作業を中断するときは、作業開始時の逆火を防止するため酸素がアセチレン内に逆流しないよう吹管の酸素弁を閉じ次に燃料ガス弁を閉じてください。

※ 逆火による二次災害の防止及び本体の損焼を防ぐためゴムホース先端に逆火防止器の取り付けをお勧めします。

(GDX-Zは標準装備)